

# ふれあい植物だより

<http://www.botanical-fureai.com>

2013  
秋号  
No.29



クズ



キク



ヒガンバナ



ハギ



シュウカイドウ



ナデシコ



キキョウ



オシロイバナ



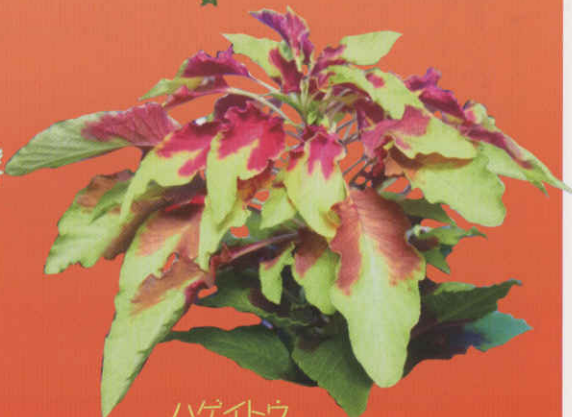
コスモス



オミナエシ



フジバカマ



ハゲイトウ



イスタデ



ススキ

写真提供・協力 ◆ 仙台市野草園

Shibuya City  
Botanical Garden FUREAI  
渋谷区ふれあい植物センター

編集発行：渋谷区ふれあい植物センター 発行日：平成25年10月1日

〒150-0011 渋谷区東2-25-37 ☎：03-5468-1384 Fax：03-5468-9385



# 秋の七草 全部 言える？

「秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七種の花

萩の花 尾花 葛花 瞿麦の花 姫部志 また 藤袴

朝貌の花」

万葉集 卷八 1538 山上憶良

## 昭和の秋の七草

昭和10年、朝日日新聞社がその時代の名士に依頼して選ばれた「新・秋の七草」をご存じですか。選ばれた植物と選定者は左の通り。

夏から秋を彩る花たちは、短歌や俳句に昔から歌われてきた植物たちです。「朝貌の花」が何をさすか、ムクゲ・キキョウ・アサガオ・ヒルガオなど諸説ありますが、キキョウとする説が最も有力です。

春の七草と違い、秋の七草は直接何かをしたり、食べたりする行事はありません。秋の野の花が咲き乱れる野原を「花野（はなの）」と呼び、花を觀賞するためのものでした。しかし、どの植物も行事で飾られたり、生薬として活用されたりと、生活に密着した植物です。

コスモス（秋桜）

作家 菊池 寛

オシロイバナ（白粉花）

作家 与謝野晶子

シユウカイドウ（秋海棠）

作家 永井荷風

ハゲイトウ（葉鶏頭）

作家 長谷川時雨

キク（菊）

植物学者 牧野富太郎

ヒガンバナ（彼岸花）

歌人 斎藤茂吉

アカノマンマ（犬蓼 いぬたで）

俳人 高浜虚子



ハギ 萩

ススキ 薄・尾花

クズ 葛花

ナデシコ 撫子・瞿麦

オミナエシ 姫部志・女郎花

フジバカマ 藤袴

キキョウ 桔梗



## 植物学者の選んだ秋の七草

昭和55年、植物学者の本田正次、篠遠喜人らによって選ばれた「現代の秋の七草」というのもあります。山上憶良の歌に倣って、次のように仕上げられました。

見渡せば 今も 秋野に乱れ咲く

花かぞおれば 七草の花

ホトトギス、ノギク、カルカヤ、ヒガンバナ、

マツムシソウ またワレモコウ、リンドウの花

ホトトギス（杜鵑）

ノギク（野菊）

カルカヤ（刈萱）

ヒガンバナ（彼岸花）

マツムシソウ（松虫草）

ワレモコウ（吾亦紅）

リンドウ（竜胆）



植物を愛する人々が、自分の故郷の花や、思い出の植物で「自分の七草」を作るのも面白いかもしれませんね。

## 花と緑の相談コーナー



植物センタースタッフが承ります。植物センター受付までどうぞ。  
ご相談内容によって、後日回答さしあげの場合もございます。御了承下さい。  
\*病気や害虫は、実物の虫や葉をお持ち頂くとより詳しくお答えできます。